



各位

平成 28 年 4 月吉日

## プレスリリース

東京都世田谷区で外来・在宅医療・デイサービスを提供している医療法人社団プラタナス桜新町アーバンクリニックの院長遠矢純一郎医師が、スウェーデンのカロリンスカ医科大学（Karolinska Institutet）の修士課程 Dementia Care for Physicians（医師のための認知症ケア）を日本人で初めて修了いたしました。

カロリンスカ医科大学は、医科大学としては世界最大規模で、最も権威のある大学の一つです。2012年に山中伸弥氏が受賞したノーベル生理学・医学賞の選考は、ここカロリンスカ医科大学で行われます。

認知症は今日最も一般的な病気の一つであり、今後ますます増加することが予想されています。認知症の人々に専門的な医療を提供するには、認知症の教育を受けた医師の養成が必要です。カロリンスカ医科大学が提供する2年間の修士コースは、認知症の医学的な理解を深めるだけでなく、初期から末期の緩和ケアに至るすべての段階において、全人的な認知症ケアを提供できる医師の養成を目的としています。修了者は、認知症の治療と医療の両方を学ぶ事で、医療とケアの統合されたマネジメントが可能になります。また世界各地の受講者とのディスカッションを通し、各国の認知症ケアの現場や課題の認識を深めます。特に日本からの受講者にとっては、世界の中での日本の位置付けや各国からの期待などを実感する機会にもなります。

このコースはスウェーデンのシルビア女王が創設したシルビアホーム財団（Silviahemmet Foundation）との協力により提供されており、コース修了者は、卒業式においてシルビア女王から卒業証書が授与されるとともに、シルビア・ドクター（Silvia Doctor）の称号が贈られます。2016年5月17日にスウェーデンのカロリンスカ医科大学で行われる現地の卒業式に、遠矢医師は日本人初のコースの卒業生として出席いたします。

※カロリンスカ医科大学からもこのコースの卒業式に関するプレスリリースが近日中に発表される予定です。

カロリンスカ医科大学修士課程 Dementia Care for Physicians 卒業式と  
シルビアホーム財団（Silviahemmet Foundation）20周年記念式典  
日時：2016年5月17日13時（現地時間）から  
会場：Aula Medica、カロリンスカ医科大学、スウェーデン

このリリースに関するお問い合わせは以下までよろしくお願いします。

〒154-0014 東京都世田谷区新町3-21-1 2F

医療法人社団プラタナス桜新町アーバンクリニック 広報担当：木内

電話：03-5716-5220 Fax：03-5716-5221 e-mail：info@sakura-urban.jp URL：sakura-urban.jp